

とりっぽ通信

Vol. 19

2024.2

TORIPPO

鳥取県保育士・保育所支援センターは、鳥取県における保育士の確保・定着を推進するために活動しています。
保育士の方の再就職・定着への「1歩」、学生の方の「はじめの1歩」を応援します。

センター活動の紹介



#とりっぽ

センター活動の様子はFacebookでもご覧いただけます!

保育の出前講座



この講座は保育現場で働く保育士の先生とセンター職員が県内の高校へ訪問し、保育の仕事のやりがいや魅力をお伝えするものです。11月に実施した3校での様子をお伝えします。

センター職員からは、「R5鳥取県の保育人材確保・定着に関する実態調査結果」を交えて保育を取り巻く昨今の状況や、「とっとりで保育の仕事につくためのガイドブック」に沿って保育の仕事等について説明しました。



11/7 鳥取緑風高校



▲梶川保育教諭 ▲小林園長
さとにこども園

高校生時代に取組んでおいた方がよい事等のお話がありました。また、実際に園で行っているアルミホイルにホワイトボード用ペンで描いた絵が水中で浮かびだす遊びを体験させていただきました。



11/28 鳥取城北高校



▲松田保育士 ▲谷岡園長
市立みたら保育園

保育現場のお話とともに、子ども達にも好評の歌あそび(手袋シアター)「おべんとうバス」を披露いただきました。また、未満児クラスで使用されていた、発達を促す手作りおもちゃも体験させていただきました。

11/21 日野高校



ひのっこ保育所 宇田川所長

家庭と保育所で十分コミュニケーションをとり信頼関係を築きながら、同じ方向を向いて大切な子ども達を育てていきたいという熱い想いをお話いただき、高校生は熱心に聞き入っていました。

参加生徒さんの声

- すごく大変そうですが、それと同時にやりがいを感じる仕事なのだと思います。
- 保育士は人と人との関わりが大切だなと思いました。
- 保育士になるための進学先や、実際の保育士さんの話を聞いて参考になりました。

保育の魅力発信フェス(東部会場)開催と高校生ボランティア活動について



11/12 県立福祉人材研修センター

今年度の保育の魅力発信フェスは、保育について広く県民の方に知っていただく機会として保育士が関わるイベントに高校生ボランティアを募集、参加いただくことで、そこに集まる親子とのふれ合いを通じて保育の魅力発信を行い、保育への理解や関心を深めることで県内の保育人材確保につなげることを目的に開催しました。

内容

絵本作家いしかわこうじさんと鳥取市男性保育士会じゃんぐる☆じむさんによる読書フォーラムにおけるボランティア活動
「ペーパーわんこ&にゃんこを作ろう！」



参加者の声

「普段は子どもと触れ合う機会はないので、大変貴重な経験だった。」「子どもがかわいくて、楽しく活動ができました。」



センターより

参加された学生さんは、会場のお手伝い・参加者へのサポート等を通じて、積極的に参加親子とふれあっておられました。今回の経験をぜひ将来の夢に向かって役立てていただきたいです。

おしごと体験事業(中・高校生向け)

参加者アンケートより

鳥取県内の中・高生を対象として、保育所・認定こども園で遊びを通して保育時間を一緒に過ごすとともに、園の保育者から役割ややりがいについて話を聞くことで保育の魅力について理解を深めてもらうことを目的に「おしごと体験事業」を行いました。夏休みに引き続き、11月2日の体験的学習活動等休業日にも実施し、全ての体験日程を終了しました。

11/2 体験先	東部	認定こども園鳥取第二幼稚園
	西部	認定こども園かいけ心正こども園

参加者の声

- 子ども達の成長を見守り一緒に喜べる保育のお仕事はとてもすてきだと感じました。上手くいくことばかりではなく、大変なこともあるかと思いますが、それ以上のやりがいもあると思いました。
- 今回の体験を通して、子どもに教える仕事に就きたいという思いを再確認することができた。
- 保育の魅力が分かりました。子ども達と接する中で保育士になりたいという気持ちが強くなりました。

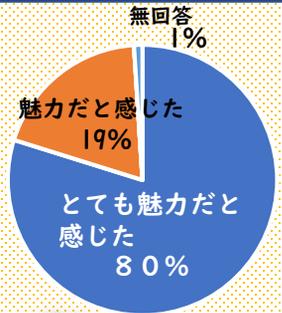
今年度の実施状況(最終)

	学校数(校)	体験人数(人)
中学生	14	45
高校生	18	64
合計	32	109

多くの学生さんに保育士の魅力を実感していただきました。体験施設の職員の皆様、ご協力ありがとうございました。



保育体験をしてみて、保育者の仕事に魅力を感じましたか。



研修・セミナー

今年度新たに始まった研修会です。

新人保育士等合同研修会

保育士等の職場定着を一層促進するため、講演や意見交換などを通じて新人保育士等の横のつながりと日々の不安の解消等を目指し新人保育士等の研修を開催しました。県内3か所で開催し、多くの方に参加していただきました。



日程・会場			参加人数(人)
12/7	東部会場	県立福祉人材研修センター	42
12/12	中部会場	県立倉吉未来中心	5
12/6	西部会場	米子コンベンションセンター	25
合計			72



▲星見講師



▲東部会場



▲中部会場



▲西部会場

内容	①	②	情報交換テーマ	意見交換テーマ
講義	【講師】 県教育委員会事務局小中学校課 幼児教育担当 星見伸子氏 「保育をもっと楽しく」 グループ形式による情報交換	「令和5年度保育の実態調査の概要について及び意見交換」 県子育て王国課	<ul style="list-style-type: none"> 園のいいところ 担任している子どものいいところ 保育士になって一番うれしかったこと 等 	<ul style="list-style-type: none"> 職場内コミュニケーションを活性化するためには？ 負担になっている業務とは？

参加者の声

●他施設の同年代の人との関わりがほとんどなかったため、新人ならではの悩み等を共有でき、少し心が軽くなりました。

●園に新人があまりいない分、今日たくさん話が出来て良かったです。
●これからの保育につながるような研修で良かったです。

保育士等就職支援セミナー 2023

～「やってみよう!子どもの造形活動」～

保育園や認定こども園等に保育士・保育補助として就職を希望する方を対象として、保育現場で働く際に必要となる専門的な知識・技能を習得し、就職(復職)のきっかけにさせていただくためのセミナーを12月17日県民ふれあい会館(鳥取市)で開催しました。



内容
 ・保育制度の動向等について/保育士・保育所支援センター
 ・演習 / 鳥取短期大学准教授 宮崎 百合 氏
「やってみよう!子どもの造形活動」

講師

鳥取短期大学
准教授
宮崎 百合 氏



具体的事例作品をとおして、「子どもの絵の発達段階」について分かりやすく説明していただきました。参加者の皆さんは大変興味深そうに聞き入っておられました。また、子どもの発達段階に応じたハサミの使い方について実技をとおして学び、保育現場で活用できる身近な材料で手指を使った楽しい遊びを紹介していただきました。

▼製作の様子



▼手指を使った遊びの一例



自作の絵や洗濯ばさみを使ったおもちゃ作品を作りました。



▲参加者作品



渦巻の線に沿ってハサミで切り、糸をつけると…クルクルおもちゃに!

参加者の声

- とても勉強になりました。
- 子どもの発達について少しでも知ることができ、作品も作ることができて良かったです。等

経営者・施設長向け

保育の働き方改革セミナー

学生が就職先の選定をする際に働きやすさを求めることや保育者の離職が多い現状等に鑑み、施設の働きやすさをより推進するための施設長向けのセミナーを開催しました。当日は多くの皆様にご参加いただき、保育の人材育成・定着等について幅広い視点から学ぶ有意義なセミナーとなりました。

日程・内容 令和6年1月16日(火) 14:00~16:30

今年度新しく始まったセミナーです。今回はオンライン開催で、50名以上の方にご参加いただきました。

参加者の声の一部を紹介します

内容		概要
I	報告 令和5年度保育人材確保・定着に関する実態調査結果報告 鳥取県子ども家庭部子育て王国課	調査結果の概要(全体、クロス集計:若手保育士、新人若手保育士の意見 等)
II	セミナー 「みんなにとっての風通しの良い職場環境づくり」 講師:社会保険労務士法人子どものそら舎 代表 関山 浩司氏	新人保育士に対する人材育成、関係性と風土改革 等
III	実践報告 「エルダー・メンター制度の実践報告」 社会福祉法人あすなろ会 鳥取あすなろ保育園 施設長 山中 照子氏	エルダー制度の取組内容や効果、課題 等

参加者の声

育成について感じていること

- ・指導するというスタンスではなく、一緒に学ぶというスタンスが大事。
- ・新人を園のチームで大切に育てる必要性を全職員で共有することが必須。
- ・働きやすい職場づくり、働きがいのある職場づくりが育成につながる。

コミュニケーションの取り方について

- ・1人1人の個性があるので、まずはこちらから積極的に笑顔で話しかけ、個々にあったコミュニケーションを取るよう心掛けている。
- ・世代間ギャップ、距離感が難しい。
- ・日々の対話が大切、さりげない雑談も大切だと思う。

改善を望むこと

- ・新人の時しかできない事や失敗をたくさん経験して欲しい。若い力をもっと保育の中や職員集団の中でも発信してもらえると園全体も活気づくと思います。
- ・保育を楽しんで欲しい。子ども1人1人しっかりと向き合ってもらいたい。

お知らせ



令和6年度 新規事業の紹介

令和6年度には新しい事業が予定されています。詳細が決まりましたら別途ご案内します。

NEW

エルダー・メンター制度 導入施設認証制度

新人保育士の育成強化と保育士の業務負担の軽減を図るため新人保育士をサポートする先輩職員を配置する「エルダー・メンター制度」を導入する施設の認証制度が始まります。

NEW

潜在保育士向け 職場見学ツアー

潜在保育士の就職促進を図るため、潜在保育士を対象とした職場見学ツアーを実施します。

求職者向け

福祉の就職フェア&ガイダンス とっとり2024春を開催します！



福祉の職場に就職・転職を希望する、または関心のある学生・社会人の方を対象に、県内で福祉事業所を運営する法人の人事担当者等と職場や仕事に関して情報交換ができる合同説明会を開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。

東・中部

令和6年3月17日(日)
13:15~16:00
鳥取ワシントンホテルプラザ
ダイヤモンドホール
(鳥取市東品治町102)

★問合せ★鳥取県福祉人材センター ☎0857-59-6336

西部

令和6年3月10日(日)
13:15~16:00
米子ワシントンホテルプラザ
らんの間
(米子市明治町125)

保育士試験受験者

HPを
チェック!



令和6年保育士試験情報

前期試験 日程

筆記試験 令和6年4月20日(土)、21日(日)
実技試験 令和6年6月30日(日)

後期試験 日程

筆記試験 令和6年10月19日(土)、20日(日)
実技試験 令和6年12月8日(日)

※試験の「受験申請の手引き」請求方法・受験申請期間などの詳細は、全国保育士養成協議会のHPをご確認ください。

<https://www.hoyokyo.or.jp/>



保育の現場で働きたいあなたを
しっかりサポート!

鳥取県保育士・保育所支援センターを ご利用ください

保育コーディネーターによる 就職支援

保育専門の就職支援コーディネーターによる就職相談を通じて、あなたの希望に合った求人をご紹介します。希望により保育園等の見学や職場体験の調整・同行をします。まずはお気軽にご相談ください。

※鳥取県福祉人材センターの「無料職業紹介事業」と連携して実施しています。

保育のお悩み相談窓口

仕事や家庭の悩み・困りごとなど…誰かに聞いてもらうことで気持ちが楽になり悩みごと解決のきっかけになることがあります。まずは話してみませんか?(来所は要予約)

保育現場のメンタルヘルス専門相談

☎ 0857-59-6342

平日8:30~17:00

hoikucenter@tottori-wel.or.jp



情報提供

保育士資格の届出登録をすると「とりっぼ通信」や「就職支援セミナー」などの各種情報をお送りします。届出登録をしておくことで就職希望の場合はスムーズに就職支援が受けられます。



「福祉のお仕事」
サイトをご利用ください

福祉のお仕事

福祉のお仕事

検索



インターネットで

- 求職登録
- 求人票の閲覧
- 保育士資格届出登録などができます。



社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

鳥取県保育士・保育所支援センター

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内

TEL 0857-59-6342 FAX: 0857-59-6341 Eメール: hoikucenter@tottori-wel.or.jp



ホームページ



フェイスブック